

平成 29 年度 銚子市都市計画審議会 質疑応答概要

【質問】

焼却場の建設については、今までの経緯から問題はないと考えますが、最終処分場について説明はいただけるのか。口述の意見書等を読むと一連の事業で進んでいるような記載もあった。最終処分の計画はどうなっているのか。

【回答】

最終処分場の計画は、このごみの焼却施設と同時並行に進めています。

計画地は銚子市の森戸町になります。

地元の森戸町の町内会を対象とし、説明会をしています。

基本協定を締結し、同様に環境アセスの条例に該当はしないが、生活環境影響調査（俗に言う簡易アセス）簡単なアセス調査を行い、その結果を地元の説明しています。

現在は、実施設計の段階で設計を進めているところです。

実施設計を今年度行い、来年度に建設工事の契約手続きを進める予定となっています。

施設の建設については、森戸町のほうから施設建設に対する同意をいただいております。最終的に施設の建設工事着工までの間に保全対策等を示し最終協定を締結する予定です。

【質問】

位置の選定について、2位・3位の場所と1位の差についてはどうだったのか。

【回答】

銚子・旭・匝瑳の各市から各2か所ずつ計6か所の候補地を選定し、比較評価した結果、現在の候補地が銚子市野尻町A地区であり、47点で1位でした。

2位以降は銚子市の野尻町B地区が45点で2位、匝瑳の山桑地区が41点で3位、匝瑳市の東小笹地区が39点4位、旭市の倉橋地区と岩井地区がそれぞれ33点で5位という結果です。

点数が良かった理由としては、法規制の状況、道路アクセス等の収集効率など、色々具体的な評価が高かったことです。

【質問】

検討委員会には地元の野尻町の地区対策協議会から委員が入っていると記載があるが、反対意見等はなかったのか。また、この地域には特養があるが、この地域の都市計画の整合性はとれているのか。

【回答】

野尻町地区の16町内（船木小・椎柴小・猿田小学区）で対策協議会を設置していただいています。

検討委員会には対策協議会の会長と副会長2名の計3名が入っています。

当初、反対意見はありましたが、先進施設や数年稼働した施設等の視察を行い、施設の安全性や環境保全対策の実績を確認してもらい、何度も協議会で検討を行い、説明会等も実施しご理解いただきまして、施設建設に対する同意を町内から頂き事業を進めている状況です。

また、銚子の西部地区については、都市計画において、特に建物の用途が定められている地域ではありませんので、整合性が阻害されることはありません。

【質問】

環境影響評価のモニタリング計画について、インターネット上でリアルタイムに公開する計画はないのか。情報開示は大変大事なことで、地域住民も安心すると思うが。

【回答】

地元からも同様な意見をいただいています。

瞬時に表示できる項目とサンプリングし分析を要する項目がありますが、施設の外に掲示板を取り付け、代表的な環境の指標はリアルタイムで表示する計画です。

【質問】

焼却場敷地内の畑の面積と山林の面積はどの程度なのか。

【回答】

現況の正確な値は把握していませんが、畑は約2.3haとなります。

【質問】

発電の売電収入の予定と周辺の道路整備状況はどうか。

【回答】

発電した電気は、施設で使用し、余剰となった分を売電する計画となっています。

売電収入は、年間1億5千万円程度予定しています。

配分としては、運営事業者に50%、東総地区広域市町村圏事務組合に50%の予定です。

効率よく発電していただくため、半分は運営事業者の収入にと予定しています。

道路整備については、地元からも要望は出ていますが、接道は県道ですので、県にお願いはしています。

倉橋方面への道路については、旭市に要望が出ているのは聞いています。また、広域農道の清滝方面の工事の完成も施設の稼働と同時期の予定と聞いています。

【質問】

焼却場と並行で最終処分場についても計画しているが、最終処分場の事業規模はどの程度なのか。

【回答】

基本設計において、概算は30億円から40億円程度となっています。

概算において大分幅があるのは、最終処分場を造るときに掘削した残土を再利用できるかあるいは処分するか、また、再利用するに当たり仮置き場をどこにできるかで、経費が変わってくるため、雑ばくな数字となっています。

現在、実施設計において詳細を詰めている状況です。

【質問】

地元貢献対策は年間全体でどれ位かかるのか。

【回答】

焼却施設の地元の16町内に対しまして、年額1千万円の予定となっています。

【質問】

煙突が59mの理由は航空法の関係なのか。

【回答】

航空法の関係で、60mを超えると航空照明灯が必要ですので59mとしています。

【依頼】

集出荷場のすぐ脇ですので、工事中、生産者と運送業者の車両には配慮を願いたい。

県内でも銚子はトップクラスの農業生産地ですので、農業面の環境配慮を特にお願いした。

【回答】

集出荷場への搬入搬出の車両を最優先で、また、安全第一で建設事業者へは徹底いたします。

環境面についても銚子のブランドを落とさぬよう、万全を期し十分な調査を実施します。

【質問】

ごみ処理場ができた後のごみの料金についてどうか。銚子市に施設ができる以上は料金安くできないのか。

【回答】

今現在、ごみの袋の代金については銚子市で決めています。

銚子・旭・匝瑳の3市では、ごみ袋代は銚子が一番安くなっています。

まだ、決まっていますが最終的には組合で料金を統一していきたいと考えています。

以 上